

提供資料の管理情報

提供日	抄録・参照版作成日
2026.12.16	2026.12.16
原資料の作成目的	保存経路・提供範囲
入退室記録調査へ提供する電子出力と、受付参照出力の項目を指定する。	発注参照OM-17-06に綴じた旧委託元の出力依頼原票。承継先が対象欄を保持して提供した抄録。個人を特定する入退室欄は含めない。

掲載元：啓承事業管理株式会社

提供資料

OM-G-17-0612-02

調査提供用電子出力の対象指定票

入退室イベントの出力単位と、受付参照出力で省く精算参照欄を指定した票です。

原資料作成日	2017.06.12
原資料作成者	旧委託元 受託調整担当 三枝 征一 → 出力処理担当
文書番号	OM-G-17-0612-02

発注参照OM-17-06。汐森調査研究所へ提供する電子出力の基礎単位は、設備側で記録した入退室イベントとする。作業連絡の受付、資料受渡し、台帳訂正依頼は受付別簿に属するため、受付符号を持つだけで入退室イベントとして行を作成しない。提供対象期間内の受付が存在することと、個別の入退室が記録されていることを区別する。

委託元内の照会控えとして作成する受付参照出力には、受付符号、対象日、取扱区分、別簿参照を採録する。台帳訂正依頼WK-170605-02とWK-170608-03は、それぞれADJ-17-061、ADJ-17-084を別簿参照として残すが、当該二件の精算参照欄は提供出力へ含めない。元の訂正依頼別簿の値は削除しない。

三枝征一は、精算参照欄を別の契約照会として扱い、受付参照出力から外すことを指定する。処理担当は原欄が空欄である場合と、提供指定により欄を採録しない場合を区別して生成控えに記録する。対象指定の変更は担当へ回付すること。

本票は出力範囲の指定であり、受付案件の実施、請求の適否、施設内の個人の行為を確認した記録ではない。汐森への送付対象は入退室電子出力とし、受付参照出力、本票及び適用項目一覧は委託元の照会控えとして保存する。

出力対象と項目指定

出力	基礎単位	採録する項目	採録しない範囲
入退室電子出力	設備側の入退室イベント	対象期間内のイベント項目	受付別簿の行を入退室イベントへ変換しない
受付参照出力	作業連絡の受付	受付符号・対象日・取扱区分・別簿参照	個人を特定する欄
台帳訂正依頼2件の参照出力	WK-170605-02／WK-170608-03	ADJ-17-061／ADJ-17-084まで	両訂正依頼の精算参照欄（三枝指定）

OM-G-17-0612-02

KEISHO PROJECT MANAGEMENT

現在の参照情報

原資料本文とは別に付した参照先です。参照情報更新日：2027.02.19

- 指定を適用した生成・納品控え ↗
- 受付符号と出力単位の対照 ↗
- 2017年の資料照合票別紙 ↗

本資料はフィクション作品の一部です。作品案内:<https://keisho.piveh.com/about-this-site/>